



旭三小だより

令和4年度 学校通信
第13号 3月24日(金)

旭川市立旭川第三小学校

時代や状況がどんなに変わっても
校長 三木 勝 仁

仕事やコミュニケーションの仕方に大きな変化が見られ、さまざまな未来も予測されています。未来を予測するだけでは意味がないのは、教育の世界も他の世界と同じです。大事なものは、「意思をもって『ありたい自分、未来』をつくる」こと。そのために必要な力や考え方、スキルは何で、どのような場面で育てることが有効なのかと考え、教育活動を進めてきました。今年度の最終号には、貝谷雅敏教頭が「全教職員によるカリキュラム・マネジメント」と題して寄稿してくれました。

自然体験は、「目標を決めて取り組む」「やりぬく」「失敗から学ぶ」「新しい発想をする」「周りの人と円滑なコミュニケーションをとる」などの力の成長と強い関係性があるとされています。また、ICTはこれからの社会に参加・参画するために欠かせないものであり、健康・基礎体力は全ての土台です。それらのバランスをできるだけ取り、各教育活動を進めてきた本年度も年度末を迎えました。皆様多大なお力添えに心から感謝いたします。どうぞ次年度もよろしくお願ひします。

すばらしい... 凍った地面がぬかるむ頃

空に浮かぶ雲の形も変わってきて、春があちこちに見られるようになりました。

トンボ 「家の中にいたの～」カーテンにとまるイトトンボの写真を見せてくれた子がいました。家の中でじっと冬越ししていたのが、暖かくなってきたので窓のそばまで飛んでみたのでしょうか。陽射しの中に、春が来ているようです。

クモ 「この穴にクモが隠れているんだよ。さっきはね、こっちから走ってたの。」玄関の手すりの隙間を指さして、教えてくれた子がいました。目を近づけてみると、隠しきれないクモのスマートな脚先が見えました。「ホントだ!」お友達もびっくりして思わず声を出しました。木の芽ばかりか、ムシの脚先まで見つけれられた朝でした。

氷 「これ～」と見せてくれたのは、薄い氷を振っている様子でした。振られた氷は、紙や下敷きのようにヒラヒラと揺れており、氷のみごとな弾性実験を見るようでした。もう厚い氷ができる時期ではなくなっていたんですね。

リレー連載

カリキュラム・マネジメント

全教職員によるカリキュラム・マネジメント

教頭 貝谷 雅 敏

「学校だより」の裏面で、子ども達がよりよい社会の担い手・つくり手となることを目指し実施した、教育活動それぞれのねらいと子ども達の様子と成長を毎月お伝えしてきました。また先日は、「よりよい学校教育を進めるアンケート」の結果と今後の方向をお知らせさせていただいたところです。

各係や各学年・学級では、目指す目標の実現のために各教育活動を見直し・改善を行いながら実施してきました。教務部が主体となった「河川教育」では、自然体験を重視した教育活動を進めました。体験を重視する学びを通して、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深め、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいくことができます。子ども達は、自己の課題を見付け、主体的に学習に取り組む力を高めることができました。研修部がリードした「主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり」で子ども達は、iPadを学習用具として活用し、自分の考えを表現し、友達と情報を共有することで理解を深めたり広げたりすることができました。今年度の学力・学習状況調査のアンケートも「自分の考えをまとめ、発表する場面で、タブレットを使っていますか」の割合が78%と全国平均(22%)を大きく上回りました。さらに、各学年・学級では、コロナ感染予防策をとりつつ体力向上をはかるために、「休み時間の外遊びの充実」や「体育の授業の工夫」で運動量を増やしてきました。

このように本校では、教職員全員が教育目標の達成に向けて、その達成状況を計画的に評価し、日々の教育活動を見直し、改善を図ってきています。地域、社会にとって子ども達は未来の希望です。子ども達がなりたい自分像を描き、それを自分の力で実現していくために、保護者や地域の方々、教職員が共にその成長過程を喜び合える学校づくりに向け、次年度の教育活動の準備を進めているところです。

仲よくする子 相手の気持ちを考えらる子

それぞれに感謝の気持ちを込めて

「これみて！」と自慢げに6年生への壁飾りを指さし、教えてくれる児童がいました。「〇〇ちゃんがデザインしたんだよ。」「上手でしょ。」卒業式にむけてそれぞれに感謝



の気持ちを込めての飾り付けが完成していきました。

また、卒業式の全校合唱曲を朝の会で練習する様子をよく見かけました。あるクラスでは、歌詞カードをみんなで囲み、歌い終わると全員で拍手をしながら練習の成果を振り返っていました。



一人一人の卒業生への感謝の気持ちが様々な形で表現されていた瞬間でした。

よく考える子 自分の考えをよりよく伝える子

3月20日(月) 50名の卒業生が巣立って行きました。

当日は、5年生が式場に入り、その他の児童は、教室で参加しました。司会を担当した5年生児童は、緊張しながらも、次年度の学校のリーダーらしく堂々



と司会を務めてくれました。教室で参加した児童も体育館で参加している態度で式に臨みました。

在校生は、それぞれの思いをメッセージ動画や全校合唱「この地球のどこかで」に込めて伝えました。

卒業生は、保護者やこれまで支えくれた方々への感謝の言葉、これからの自分のありたい姿を保

護者や在校生へ伝えることができました。また、6年間の思い出を振り返った呼びかけと「Best Friend」の歌声で伝えた「別れのことば」で、三小の感動的な卒業式を締めくくりました。

立派な卒業生の姿を見た在校生が、卒業生の願いを受け止め、みんなにとって「よい三小」を目指して行くことと思います。そして、卒業生は「ありたい自分」を目指し、中学校で活躍をしてほしいと思います。

同窓会入会式

3月16日(木)に同窓会入会式が行われました。

同窓会長の畠山さん、校長先生よりお祝いのことばをいただきました。



卒業生を代表して2名がそれぞれ、入会に当たっての抱負を述べたり、記念品を受け取ったりしました。旭川第三小を卒業した同窓生は、今年で6979人になります。

日	曜	4月の予定
1	土	学年始休業(～5日)
5	水	6年生登校
6	木	入学式 始業式 着任式 特別4時間給食なし
7	金	交通安全街頭指導(～11日) 2年生以上給食開始
11	火	尿検査(全学年)
12	水	1年給食開始, PTA総会(書面)
13	木	二計測(4～6年生)
14	金	二計測(1～3年生) 図書利用開始(2年生以上)
17	月	視力検査(5・6年生)
18	火	全国学力・学習状況調査(6年生) 知能検査(2・5年生)
19	水	参観日(4・6年生) 視力検査(3・4年生)
20	木	参観日(2・5年生) 視力検査(1・2年生)
21	金	参観日(1・3年生)
24	月	聴力検査(1・2・3・5年生)
25	火	児童会①, NRT学力テスト(2～6年生)
26	水	避難訓練
27	木	歯科健診(全学年)
		4/5まで春休み, 4/6(木) 始業式・入学式

※4月配付の学年通信等でご確認ください。